



解 説

【概要】

熊本県の令和5年度の営業用バスの輸送人員は、29,298千人（乗合バス26,338千人、貸切バス2,960千人）となっており、令和4年度と比べて12.7%増加した。

過去からの推移をみると、平成14年度から緩やかな減少傾向にあったが、熊本地震のあった平成28年度、新型コロナウイルスが流行した令和2年度に大きく減少した。以降は増加傾向にあり、令和5年度には新型コロナウイルス流行前の水準まで回復した。

○一人当たり輸送キロ

輸送人キロ÷（総務省統計局「人口推計」に基づく各年10月1日現在人口）

○営業用バス

定員11人以上で、他人の求めに応じて旅客を輸送する自動車で、バス事業者が保有する自動車

資 料 出 所	調 査 期 日	調査周期
「自動車輸送統計調査」 国土交通省	令和5年度	毎年